

令和元年度「かごしま子ども未来プラン2015」重点数値目標実績

番号	数値目標項目	計画策定時 (平成26年度) ①	目標 (令和元年度) ②	目標達成率 (%) ③=(⑤/②)	最終年度目標達成状況 ④	実績値 (令和元年度)		実績の分析及び今後の取組方針
						⑤	実績値の説明 ⑥	
1	婚活サポーターの委嘱数	244人	1000人	21.9%	D	219人	・世話やきキュービッド 110人 ・地域婚活サポーター 15人 ・企業内婚活サポーター 10人 ・マッチングサポーター 84人	R2.3.31 平成29年度から、新たにマッチングサポーターの募集を開始し、サポーター数は増加しているが、企業内サポーターや、地域サポーターの増加がなく、また、世話やきキュービッドも高齢化に伴い、辞退する方が増えているため、目標値に達していない。 今後も世話やきキュービッドまたは、各サポーターの募集・周知を引き続き行う。
2	婚活イベントの年間情報提供数	20回	70回	87.1%	B	61回	県ホームページ等における令和元年度情報提供実績	H31.3.31 婚活イベントを開催する市町村等が増加したことで、婚活イベントの情報提供数も増加傾向にあったが、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントの中止等が生じ、目標に達しなかった。 今後も引き続き婚活イベントの情報を探求している方々への情報提供を行う。
3	平均初婚年齢	男性 30.5歳 女性 29.0歳	現状より若くする	一部未達成	C	男性 30.4歳 女性 29.1歳	平成30年度人口動態統計	H30.1.1～ H30.12.31 「かごしま出会いサポートセンター」の周知を図るなどして、未婚化・晩婚化の解消に向けて取り組む。
	A いずれは、結婚しようとする未婚者の割合	70.3%	増加させる	減少 (未達成)	D	68.5%	県民意識調査結果	H31.3
4	子育て世代包括支援センターの設置市町村数	—	20市町村	100%	A	20市町村	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、霧島市、奄美市、伊佐市、薩摩川内市、出水市、知名町、志布志市、始良市、十島村、さつま町、肝付町、宇換村 (R元年度新規:日置市、南大隅町、屋久島町、徳之島町、伊仙町)	R2.3.31 平成28年度までは財政規模・人口の比較的大きい市を中心に設置が進んできたところではあるが、平成29年度以降は町村レベルでの設置も進み、併せて20市町村において設置されているところである。 引き続き県内市町村への設置の協力をお願いする。
	B 予定している子どもの数が2人以上と答える人の割合	63.1%	増加させる	増加 (達成)	A	74.7%	県民意識調査結果	H31.3
5	保育所等待機児童数	232人	0	増加 (未達成)	D	349人	・計画策定時との比較 +117人 (県分 ▲45人) (中核市 +162人)	R2.4.1 保育所等の施設整備などの取組により、定員増を図っているものの、女性の就業率の上昇や、新制度が施行されたことに伴い、保育の需要が増加し、待機児童の解消に至っていない。
6	地域子育て支援拠点の設置か所数	82か所	97か所	109.3%	A	106か所	・県分 90か所 ・中核市分 16か所	R2.3.31 平成26年度と比べて24箇所増加しており、子育て支援拠点の設置が着実に進んでいる。 地域子育て支援拠点事業の未実施市町村に対して、子育て親子のニーズに応じた支援拠点事業所の設置促進を図る。
7	延長保育事業の受入可能者数	13,995人	28,107人	103.9%	A	29,190人	令和元年度市町村実績調査 (利用児童数 19,798人)	R2.3.31 目標値を満たしており、引き続き目標値を下回らないよう市町村への支援を行う。
8	病児保育事業の延べ受入可能者数	14,014人	40,941人	142.1%	A	58,167人	令和元年度市町村実績調査	R2.3.31 目標値を満たしており、引き続き目標値を下回らないよう地域子ども・子育て支援事業(病児保育事業)の活用を各市町村に働きかけるなど、施設整備に向けた取組を支援する。
9	放課後児童クラブ待機児童数	(～小学校3年生まで) 246人	0	増加 (未達成)	D	(～小学校6年生まで) 260人	(～小学校6年生まで) ・計画策定時との比較+14人 (県分 +127人、中核市 ▲113人)	R1.5.1 放課後児童クラブの設置は着実に進んだが、女性の就業率の増加に伴い、放課後児童クラブのニーズが増えたことから、待機児童数が増加した。
10	ファミリー・サポート・センター設置か所数	12か所	20か所	95%	B	19か所	鹿児島市、和泊町、始良市、薩摩川内市、鹿屋市、枕崎市、志布志市、霧島市、徳之島町、出水市、西之表市、いちき串木野市、南さつま市、奄美市、南九州市、垂水市、指宿市、伊佐市 (H30年度新規:湧水町)	R2.3.31 市町村における子ども・子育て支援事業計画の策定、県における広報誌等による普及啓発を行い、令和元年度は平成30年度から横ばいであった。 未設置市町村に対して、設置に関する情報提供を行い、設置の促進を図る。
	C 子育てがしやすくなったと感じる人の割合	7.6%	増加させる	増加 (達成)	A	20.8%	県民意識調査結果	H31.3
	D 妊娠・出産、子育てに関する医学的・科学的に正しい知識を理解している人の割合 ①女性の妊娠する力は歳を重ねるにつれて下がっていく ②男性も歳を重ねると精子の数が減る	—	70.00%	—	A	19.4.5% 28.4.9%	県民意識調査結果	H31.3
11	男性の育児休業取得率	1.3% (※2)	6.4%	81.3%	B	5.2%	労働条件実態調査(令和元年度)	R1.9.30 県広報誌等による育児休業制度の周知・啓発や「かごしま子育て応援企業」の登録・紹介を通じた企業の子育て支援の取組を促進したが、令和元年度は平成30年度より微減であった。 労働局や関係機関と連携して、育児・介護休業法や各種助成制度について引き続き周知・啓発に努める
12	ワーク・ライフ・バランスの推進を行っている企業の割合	50.7% (※3)	70.0%	77.4%	C	54.2%	労働条件実態調査(令和元年度)	R1.9.30 県広報誌等による仕事と家庭の両立支援や労働時間短縮に関する各種助成制度や関係法令の周知・啓発、「かごしま子育て応援企業」の登録・紹介を通じた企業の子育て支援の取組を促進したが、目標達成に至らなかった。 労働局や関係機関と連携して、ワーク・ライフ・バランスについて引き続き周知・啓発に努める。
	E 仕事と家庭の両立がしやすくなったと考える県民の割合(※)	9.8%	増加させる	増加 (達成)	A	15.4%	県民意識調査結果	H31.3

(数値目標の評価基準)
A:最終目標(R元)を達成
B:最終目標(R元)の80%(Aの80%)を達成
C:最終目標(R元)の64%(Bの80%)を達成
D:A評価～C評価以外

注1 最終目標進捗率のうち、5.保育所待機児童数及び9.放課後児童クラブ待機児童数は、現状からの減少率を進捗率として記載。
(データの出典等)
※1 各市町村が子ども・子育て支援事業計画で設定した数値目標を県で積み上げた数値
※2 労働条件実態調査実績(平成26年度)
※3 労働条件実態調査実績(平成24年度)